

積雪寒冷地でも適用

高耐久常温型補修材を改良

大成ロテック

大成ロテックは、既存の

高耐久常温型路面補修材

「TRミックスアクア」を

改良し、積雪寒冷地域でも

適用可能な寒冷期用Ⅱ写真

Ⅱを開発した。アスファル

トと骨材に温度の影響を受

けにくい特殊な固化材を添

加。補修材の硬化や団粒化

といった低温時の作業課題

を解消した。

寒冷期用は低温でも作業

性を低下させることなく、

既存品の性能を保持。作業

・散水後約30分程度で固化

し交通開放を行える。実際に積雪寒冷地域にある同社施設内で冬季に施工し、作業性や硬化反応、供用後の耐久性などを確認した。

11月の北海道を皮切りに、東北や北陸などの積雪寒冷地域を中心に販売を開始していく予定だ。

